



上山小学校「風のたより」

令和7年3月24日（月） 校長 有谷孝彦



学校経営目標：ふるさとを愛し、
自らの未来を切り拓く児童を育成する



ほんとうにありがとうございました！

22という数字に縁があります。この「学校だより」の最終号が22号、バスケの背番号も22番、上山小22代校長。

以前にも書きましたが、私は「学校だより」を書く時の自分が好きです。読んでくださる方々を想像しながら書くとき心が和むからです。この「学校だより」を楽しみにしてくれている私の母は91歳になります。その母が読みやすいように作文しています。また、金子みすゞさんの感性、物事の捉え方・考え方が大好きで掲載させていただいています。3年間お読みいただきましてありがとうございます。



卒業式、修了式を終えました。この1年間での子供たちの成長は著しかったです。泣きながら登校していた1年生もでっかい声で挨拶ができます。ほとんどの子供が時間を守って行動できます。自分で考えて行動できる高学年もたくさんいます。これからのスマイル上山がますます楽しみです！

<本号をもちまして、「風のたより」は最終とします。長い間ありがとうございました。>



鈴と、小鳥と、それから私
みんなちがって、
みんないい。

私がかからだをゆすっても、
きれいな音は出ないけど、
あの鳴る鈴は私のように、
たくさんな唄は知らないよ。

私が両手をひろげても、
お空はちっとも飛べないが、
飛べる小鳥は私のように、
地面（ちべた）を速くは
走れない。

私と小鳥と鈴と
金子みすゞ

お世話になりました！

<退職される先生方>

教諭：藤田英志 教諭：金井浩一 講師：本多啓子 校長：有谷孝彦
用務員：野副秀樹 藤下和代 特別支援教育補助員：今泉千秋

<転出される先生方>

教諭：永田由美子 土黒小学校（教頭） 教諭：福田ゆかり 御館山小学校
教諭：田嶋和貴 真城小学校 教諭：塩田真優 田平東小学校
教諭：西村文彦 小栗小学校
養護助教諭：甲能幸実 長与南小学校（養護教諭）

※大変お世話になりました。本当にありがとうございました！

卒業式 式辞から

「これからの生き方」について二つのお話をし、はなむけの言葉に代えたいと思います。

まず一つ目は、「自信を持って」ということです。周りの同級生を見渡しながらかきなさい。すごい喧嘩をして、まだちゃんと仲直りしていない人はいないかな。一生懸命頑張ったけど失敗をしたことを悔やんでいる人はいないかな。嘘をついてしまったままになっている人はいないかな。努力することより逃げてしまっていたほうが多い人はいないかな。実は、そんな思いはここにいる私にもある。



つらい過去を振り返ってばかりいれば心は暗い闇に包まれ、まるで深い海の底へ沈んでいくように感じるもの。でも、過去に戻るタイムマシンはこの世に存在しないし、どんなに悔やんでもあの瞬間に戻ることはできない。だからこそ、皆さんができるのは、あの時の、過去の自分を責めるのではなく、あの時限られた状況の中で全力を出したその努力を認め、今この瞬間を大切に生きなければならないと強く思う。忘れないでほしい。あなたは決して無力な存在ではない。あの時精いっぱい戦ったあなた自身が今のあなたを支えているのだから。これからは自分を信じ、過去の経験を財産にして未来へと歩みだしていこう。

二つ目は、「命を大切にしてほしい」ということです。今日のこの日を、生きていたかったけれど、生きていられなかった人たちがたくさんいます。「きつねの窓」を作っても会話を楽しむことはできない。体温も感じられない。今ある命、この世に生きていられることに感謝して、一日一日を大切に生きなさい。

☆上山小のHPもご覧ください。学校だより（表）の2次元コードをご利用ください。